

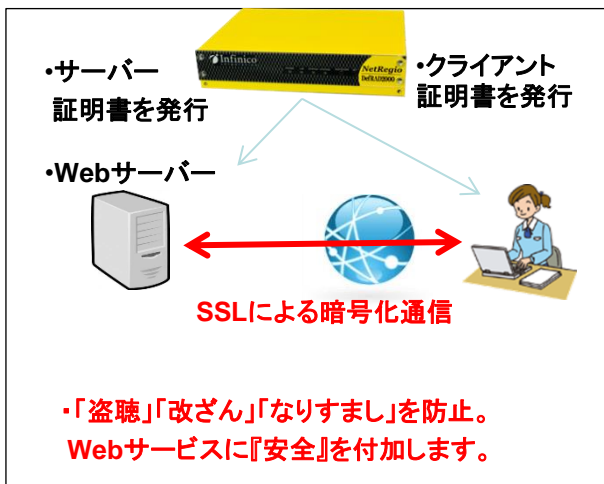
- RADIUSは、ユーザ端末(PC やスマートフォン等)を認証し、特定のユーザのみにネットワーク接続を許可することで、有線無線 LAN を経由した社内・社外からの不正アクセスを防止し、安全なネットワークを構築します。



<端末/ユーザーのアクセス制限>



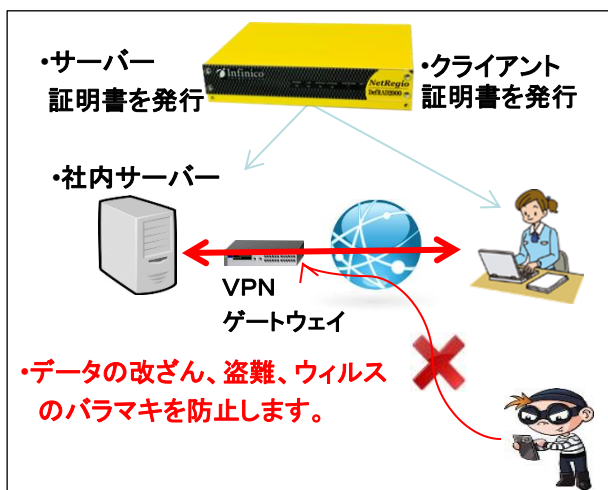
- ◆ 無線LANの電波は、社外に漏れています。
- ◆ SSIDや共通暗証コード、MACがわかれば、簡単に不正アクセスが可能です。
- ◆ ID/PWによるRADIUS認証で端末のユーザーを認証し、不正端末からのネットワークへのアクセスを排除します。



<Webサービスの認証>

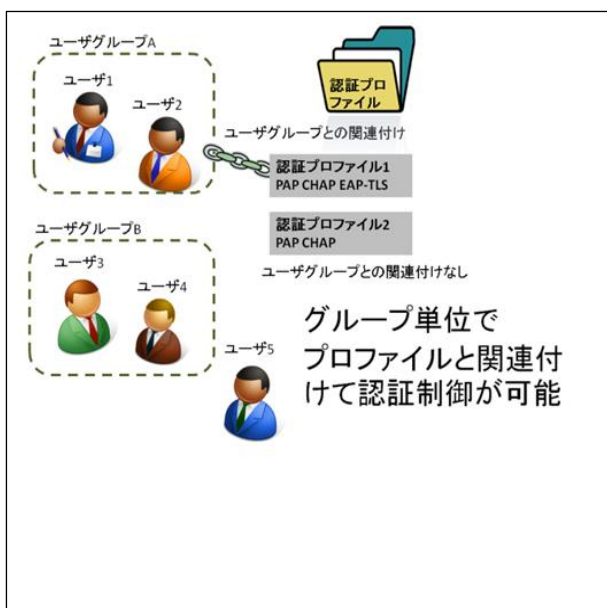
- ◆ プライベート認証局(CA)を標準装備。
- ◆ SSLによる暗号化通信のための、認証・暗号化に必要な電子証明書の発行/失効を行います。
- ◆ 社内向けWebサイト(イントラネット、グループウェアのサイト)を構築する場合など、インターネット上でやりとりされるデータの「盗聴」「改ざん」「なりすまし」を防止します。





<VPNの認証>

- ◆ よるスマートデバイスからのVPN接続で、社内サーバーへのアクセスを行う業務の場合、『なりすまし』による不正接続に対する対策が必要です。
- ◆ ID/PWと証明書の組み合わせで、『なりすまし』を排除し、セキュリティ強度を上げることができます。

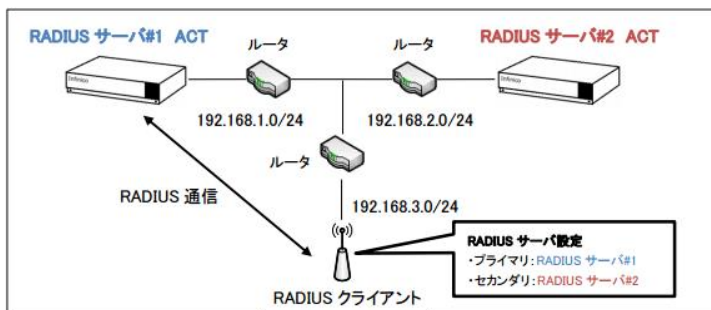


<オペレーションFacilitator>

- ◆ ユーザをグループ化して一時的に認証を停止とすることや、認証制御を統一する事でユーザ単位の操作と比較して運用管理コストを大幅に削減することが可能です。

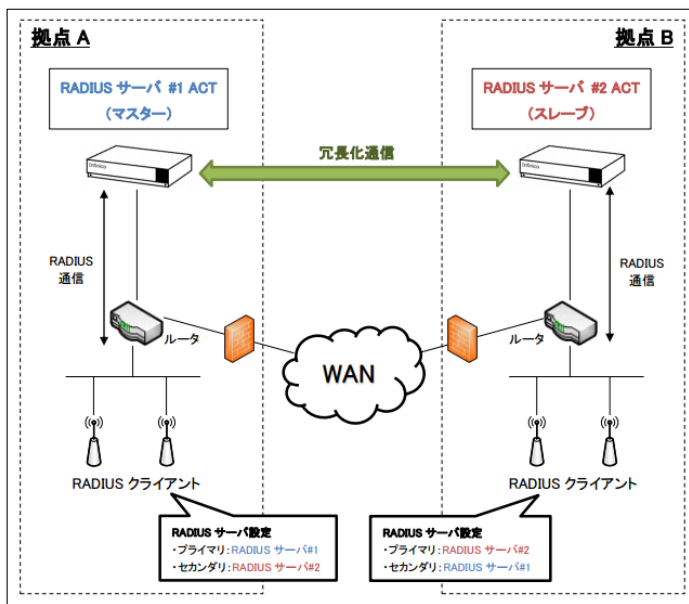
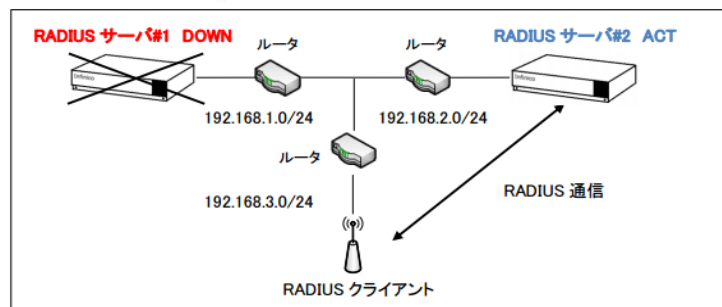


➤ Infinico RADIUSは、冗長化やバックアップに優れ、機器障害の場合でも業務を停止することなく運用が可能です。



<冗長化機能: Active-Active>

※ 本機能のためには、RADIUSクライアントであるアクセスポイント等の機器で複数RADIUSサーバをサポートしていることが前提です。



<冗長化機能: 拠点間Active-Active>

◆ RADIUS サーバを別拠点に1台ずつ設置し、それらの装置同士で冗長化する構成です。

※ 本機能のためには、RADIUSクライアントであるアクセスポイント等の機器で複数RADIUSサーバをサポートしていることが前提です。



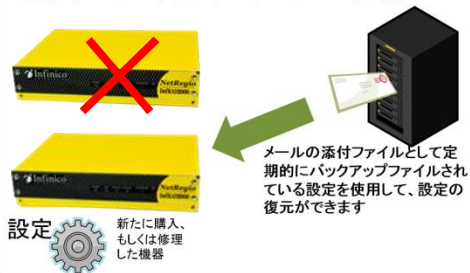
- ◆ システム全体の通信に大きな影響を及ぼすRADIUSの障害。冗長構成でこのリスクを回避します。
- ◆ 追加冗長ライセンス不要で容易に冗長構成を組む事が可能です。

メールによる自動バックアップ機能

Config-auto-Backup-Mail



故障時にはバックアップデータで一発復元



<Config-auto-Backup-Mail機能>

- ◆ 安全な運用を支援するために、設定情報のバックアップ・リストア機能を備えています。
- ◆ 定期的に全設定情報のバックアップファイルを作成し、メールで送信します。
- ◆ メールで送信した全設定情報のバックアップファイルで、そのままリストアすることができます。

インフィニコ社製 RADIUSは、マイナンバー安全管理措置対策および、Webサービス導入、無線LAN、スマートデバイス導入におけるシステム構築において、ローコストで安全なネットワーク環境をご提供いたします。



アヴェイルーテクノロジーは、セキュアなネットワーク構築のため、設計から構築、保守に至る全てをご提供いたします。

注) : IEEE802.1X認証で、ユーザ名、パスワードまたは端末のMACアドレスを認証(RADIUS)サーバーに通知させることにより、認証サーバーで認証されたユーザーまたは端末だけ、ネットワーク接続が可能です。

このため、802.1X認証スイッチが導入されていることが、RADIUS導入の条件となります。